

市民ワークショップについて

1. 趣旨

枚方市環境審議会地球温暖化対策実行計画検討部会において、昨年 12 月より新たな地球温暖化対策実行計画策定のための検討を進めています。部会報告を取りまとめるにあたって、枚方市らしい計画にするため、部会として市民の生の声を聞く機会を設けることにしました。

そこで、少人数単位で意見を聞きやすいワールドカフェ形式を参考とした「地球温暖化対策を考える市民ワークショップ」を開催するものです。

2. 日時等

日時：平成 24 年 7 月 14 日（土）14：00～（2 時間程度）

場所：市民会館 3 階 第 3 会議室

申込：7 月 2 日（月）から電話・ファクス・メールで環境総務課まで（先着 40 名）

3. 参加者に話し合っ欲しいこと

- ① 市民として、参加者自身が地球温暖化やエネルギー問題に対してできること
- ② 部会での検討経過に対する意見

（参考）ワールドカフェについて

- ・ ワールドカフェはアニータ・ブラウン、デイビッド・アイザックスによって、1995 年に生み出されたコミュニケーション・システムです。
- ・ 「カフェ的会話」の有用性を科学して作られた手法です。
- ・ 世界中の企業・組織・コミュニティで活用されています。
- ・ すべては、同じテーブルについてメンバーの「会話」からはじまり、「問い」で会話を重ねていくことで、より良質な問いを紡ぎ出し、新しい何かを生み出します。
- ・ 各テーブルが少人数であることにより、各参加者は意見を言う機会が多く、満足度が高くなりやすいという特徴があります。

■プログラム（案）

14:00～ ステップ1：ワークショップの主旨説明（約3分）

14:03～ ステップ2：市民アンケート結果報告及び部会での検討状況説明（約10分）

14:13～ ステップ3：ワークショップの手順説明と質問受付（約5分）

14:18～ ステップ4：テーマ1「あなたが今実行していること、関心があることは何ですか？」
意見交換・各人の意見の記入（約30分）

○ 次の①～③を1セットとし、会話を実施する。

① テーブル（原則4人）で簡単な自己紹介

② 質問を起点に会話を開始。自分の意見を付箋に記入し、模造紙に貼り、発表する。

※意見の内容ごとにできるだけグルーピングして貼って行く。

※付箋1枚につき1つの意見を書いてもらう。

※付箋には氏名を記入してもらう。

③ 意見交換内容を整理し、発表者を決める（原則、テーブル移動しない人（1名）を発表者とする）。

○ ファシリテーターは各テーブルを回りながら、適宜質問を受け付けたり、議論が活発化していないテーブルの議論に参加したり、意見の整理を手伝ったりする。

～テーブルの移動～（約2分）

○ 各テーブル4人のうち3人は、それぞれ別のテーブルに移動する。

14:50～ ステップ5：テーマ2「あなたが今後実行していくべきだと思うことは何ですか？」
意見交換・各人の意見の記入（約30分）

○ 1セット目と同様の手順でテーマに沿って会話を実施し、意見交換内容を整理する。（各自1セット目で話し合ったことを発表し、共有する。）

○ 発表者は、そのテーブルに移動してきた3名から選ぶ。（複数でも可能）

○ ファシリテーターの役割も、1セット目と同様。

15:20～ ステップ6：発表（30分程度）

・ 各テーブルの発表（合計20分程度、グループ数に応じて時間調節）

・ 適宜会場からコメントや質問を受け付ける（合計10分程度）。

15:50～ ステップ7：講評

・ 部会長による講評を行う。

※当日、意見を言えなかった方や、後から思いついた意見は、後で「意見シート」に記入していただきご提出いただく。

■配布資料

- ・ プログラム
- ・ 市民アンケート結果報告
- ・ 部会での施策検討状況
- ・ 意見シート